

社協だより **あすか**

編集・発行

社会福祉法人 明日香村社会福祉協議会
〒634-0143 明日香村大字立部745番地
http://asuka-shakyo.jp

【総務・地域福祉係】

TEL:54-2740 FAX:54-2740

【居宅介護・障害福祉係】

TEL:54-4110 FAX:54-2740

令和5年度 事業計画・予算

コロナ禍で全国的に「孤独・孤立」がより顕在化し、社会とのつながりが弱い人の課題がさらに深刻な状況になっています。明日香村においても支援を求める声をあげることができない環境にある社会的弱者を早期に発見し、支援につなげていくことが地域課題であるため、包括的な支援体制の整備を進めています。

本会は地域福祉活動計画に基づき、子どもから高齢者、障害のある方などすべての人々が安心して生活ができる「ともに生きる豊かな地域社会」の実現のために地域における担い手や村内の福祉関係機関、団体等と連携と協働しながら、共に支え合う「地域づくり」「むらづくり」を推進します。

重点活動目標

1、重層的支援体制整備事業移行準備事業
地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する断らない、包括的な支援体制を整備するため、総合相談体制の構築、地域課題の把握、支援に繋がっていないお困りの方を早期発見できる体制を構築していきます。

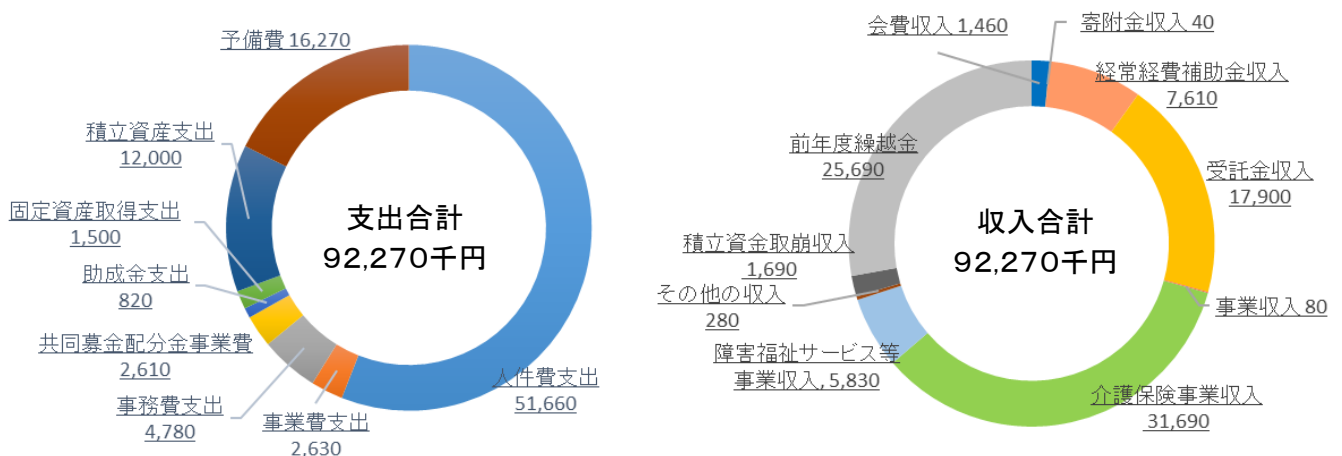
2、ボランティア人材育成事業
ボランティア活動を通して地域貢献や社会参加を促進し、自身の介護予防やボランティア活動が活性化することで、地域での支え合いの発展を目指します。

3、認知症高齢者等にやさしい地域づくりの推進
すべての村民が認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かく見守ることができ、環境の構築のため、認知症に関する正しい知識の提供や専門職とのつながりを図ることで認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを推進します。

4、介護サービス・障害福祉サービスの充実
利用者と地域のつながりを活かして、個々の生活を支えると共に、地域の共に生きる力を高めうる支援を図り、今後も自立した日常生活が送れる様に生活を支援するサービスの向上に努めます。



予算(単位:千円)



令和4年度「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」事業報告

赤い羽根共同募金 は、このように活用させていただきました！！

・地域サロン活動推進事業 352,522円

地域の交流と親睦の場として「ふれあいいきいきサロン」を実施している大字に対して、その活動費の一部を助成しました。

・広報誌「あすか」の発行 195,764円

村内の福祉に関する情報や社協の活動を掲載した広報誌「社協だより あすか」を発行しました。

・フードパントリー事業 102,951円

収入の減少や子育ての負担増加など様々な影響を受けている世帯を支援するために、ご寄付いただいた野菜や果物などの食料品を提供しました。



・ボランティア体験事業 105,385円

聖徳中学校の1年生を対象に、アイマスクや車いす等を利用した体験型の授業を実施しました。



・認知症啓発事業 87,760円

明日香小学校の6年生等を対象に、認知症について正しく理解し、差別や偏見をなくすことを目的とした講義を実施しました。

・地域福祉活動 一般公募助成事業 45,000円

住民に公募し、運営委員会で認められた活動に対して助成金を交付し、支援しました。

歳末たすけあい募金 は、このように活用させていただきました！！

・見守り支援事業 198,457円

フードドライブでいただいた食品を活用し、「MEGAきら☆きら」と協働して、学校休暇中の子どもたちに昼食を提供しました。



【見守り支援事業】

『みんなで昼ごはんプロジェクト』

・年末大掃除事業 158,832円

一人暮らしの障がい者や高齢者等、自ら大掃除ができない方を対象に清掃のお手伝いをしました。



・歳末買い物ツアー事業 83,102円

買い物でお困りの方を対象に、年末年始にかかる買い物へ出かける「歳末買い物ツアー」を実施しました。



※コロナ禍のため、一部事業が中止になり、令和5年度に繰越しております。

認知症予防教室 開催中！！

昨年度まで村主催で開催されていた「認知症予防教室」が4月より社会福祉協議会の主催となりました。

村内介護事業所の方々にも講師を務めていただき、認知症予防をテーマとした講話や参加者同士の交流の場として月1回開催しています。

詳しい内容は毎月の広報「あすか」をご覧ください。下記までお問い合わせください。

問い合わせ：明日香村社会福祉協議会 ☎54-2740



令和5年度の社協賛助会員の増強運動を実施しています。ご賛同いただきました会費は地域福祉充実のための貴重な財源として有効に活用させていただきます。村内の事業所、寺院等のみなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

《一口 1,000円以上》

令和5年度社協賛助会員募集中